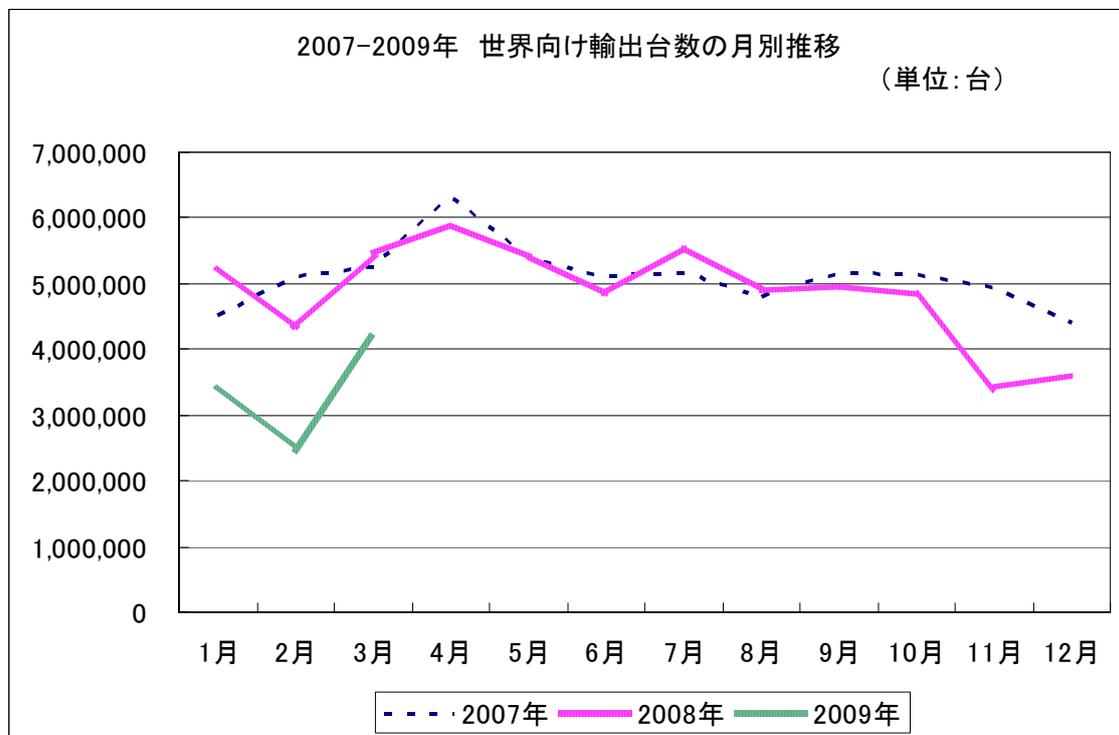


中国：2009年1-3月期、完成車輸出状況

台数は前年同期比32.6%減、昨年10月以降大きく減少

1. 概況（電動車含む）

中国税関が発表した輸出統計によると、2009年1-3月期は1千012万台で前年同期比32.6%減、金額ベースでは8.6%減の6億1千855万ドルとなり、昨年10月以降の世界的な経済不況の影響が色濃く反映した結果となった。ただ、3月は台数が減少した状況にあるものの、2007年及び2008年の数値との差が縮まる兆しが現れてきている。



主要輸出先ではロシア、インドネシア、イラン、米国、そして韓国向けなど殆どの国において数量が大きく減少しているが、しかし、台湾、日本向けなどを始めとして多くの国と地域で金額が増加した結果、輸出単価が、\$45.1 から\$61.1 に上昇するというプラスの側面も出ている。

日本向けは台数が米国とほぼ同じで、金額ベースでは米国を上回っており、1-3月期だけを見れば、日本が中国自転車産業にとって米国と肩を並べる最大の輸出先になったと見ることが出来る。

2009年1-3月期の主要国への状況(電動車含む)						
(単位 台数:台、金額:US\$)						
国名	2009年1-3月 台数(A)	2008年1-3月 台数(B)	A/B (%)	2009年1-3月 金額(C)	2008年1-3月 金額(D)	C/D (%)
米国	2,558,558	4,171,902	61.3	147,241,269	188,429,518	78.1
日本	2,523,793	2,723,176	92.7	198,949,803	179,527,752	110.8
インドネシア	251,164	686,532	36.6	8,844,203	20,085,487	44.0
ロシア連邦	477,493	1,358,904	35.1	25,168,478	47,752,583	52.7
韓国	313,591	405,482	77.3	19,312,412	20,027,354	96.4
マレーシア	292,221	354,740	82.4	9,094,132	8,732,801	104.1
台湾	227,694	262,968	86.6	13,934,935	11,546,933	120.7
イラン	195,179	550,253	35.5	6,452,968	15,810,339	40.8
カナダ	712,955	649,117	109.8	40,399,526	31,138,383	129.7
オーストラリア	75,590	163,854	46.1	5,627,564	8,953,243	62.9
その他	2,494,542	3,697,386	67.5	143,521,331	144,846,018	99.1
合計	10,122,780	15,024,314	67.4	618,546,621	676,850,411	91.3

車種別ではマウンテンバイク、そして「16,18,20 インチクロスカントリー(関税番号 87120041)」が半分以下に落ち込み、電動車も30%近く減少した。

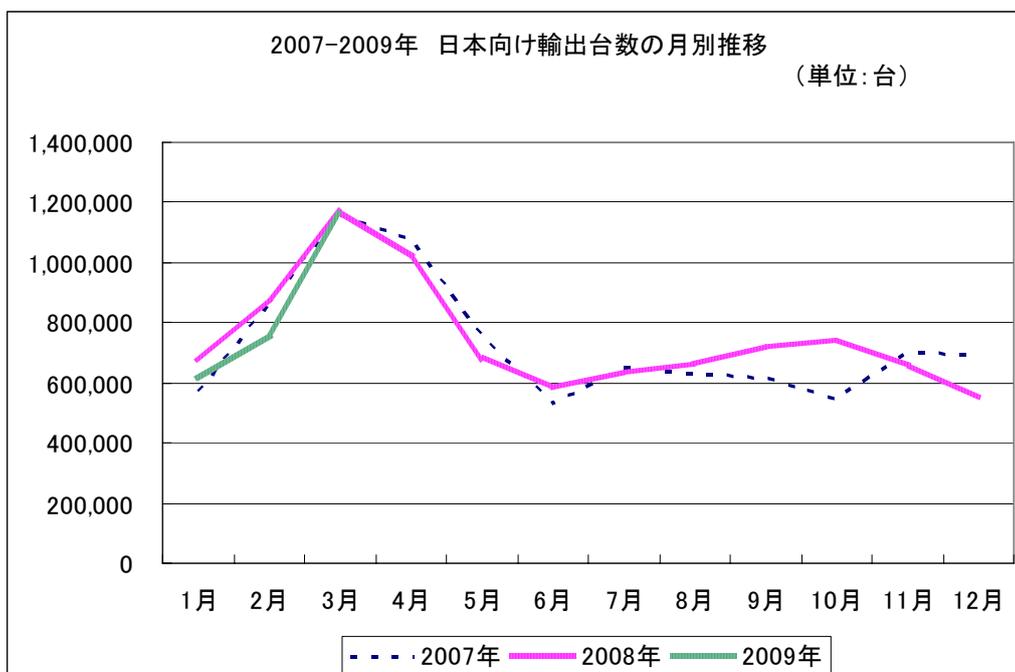
一方、日本向けなどに輸出の多い軽快車を含む「その他の自転車」は前年同期比8.2%増となった。

世界向け車種別 2009年1-3月期 前年同期との比較			
車種	2009年1-3月 台数(A)	2008年1-3月 台数(B)	% (A/B)
競技用自転車	37,475	6,536	573.4
マウンテンバイク	2,091,206	4,827,963	43.3
16,18,20 インチクロスカントリー	1,401,674	3,058,724	45.8
その他のクロスカントリーバイク	3,873	13,076	29.6
16 インチ以下のその他の自転車	2,103,833	2,825,370	74.5
その他の自転車	4,148,605	3,832,570	108.2
その他の非自動足踏み車	103,549	145,927	71.0
電動及び電動アシストのもの	232,565	314,148	74.0
合計	10,122,780	15,024,314	67.4

2. 日本向けの状況

前記のように電動車を含む日本向け輸出台数は対前年同期比 7.3%減の 252 万台、金額は 10.8%増の約 1 億 99 百万ドルとなっている。

月ごとの輸出台数を見ると10月以降、若干減少したが、今年に入って持ち直し3月では例年並みに回復し堅調に推移している。



車種別では、軽快車を含む「その他の自転車」が前年同期比 9.7%減、「16,18,20 インチクロスカントリー(関税番号 87120041)」が 9.2%減、そしてマウンテンバイクが 2.7%減と小幅の減少となっている。一方、子供車が該当する「16 インチ以下のその他の自転車(関税番号 87120081)」が同 5.5%増、「電動及び電動アシストのもの」が 34.1%増となっている。

日本向け車種別 2009年1-3月期 前年同期との比較			
車種	2009年1-3月 台数(A)	2008年1-3月 台数(B)	% (A/B)
競技用自転車	11,343	2,139	530.3
マウンテンバイク	123,975	127,422	97.3
16,18,20 インチクロスカントリー	17,596	19,378	90.8
その他のクロスカントリーバイク	728	860	84.7
16 インチ以下のその他の自転車	127,837	121,141	105.5
その他の自転車	2,172,605	2,406,552	90.3
その他の非自動足踏み車	51,646	32,211	160.3
電動及び電動アシストのもの	18,063	13,473	134.1
合計	2,523,793	2,723,176	92.7

以 上

(上海事務所)



この報告書は、競輪の補助金を受けて作成したものです。